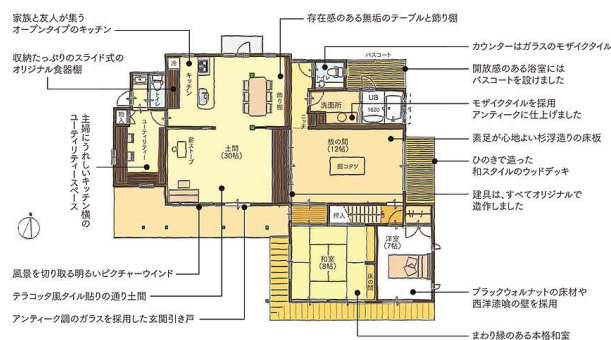
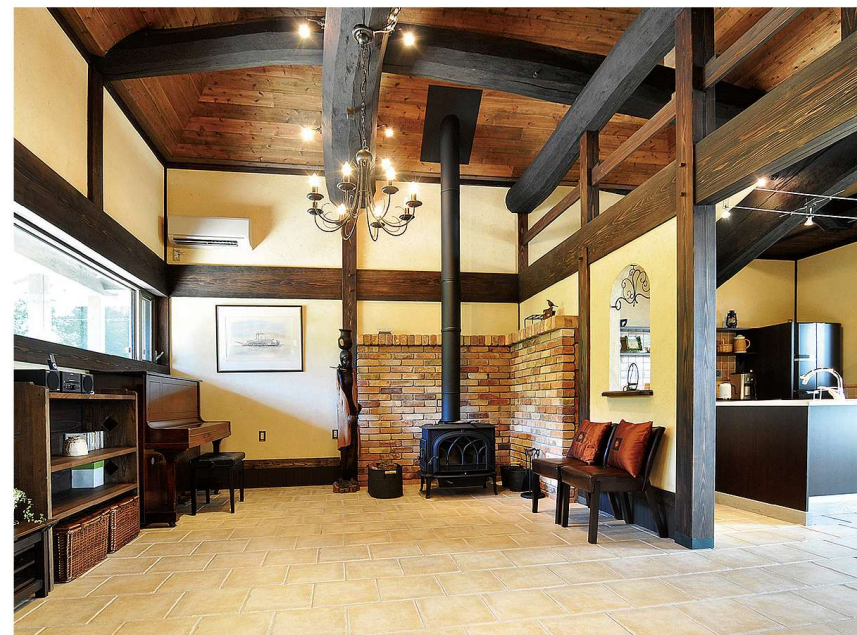




えられる。

「リフオームに耐え得る古民家を
お持ちの方はこうした限られている
と思います。こうした土間スタイル
の家は新築でもリフオームでも取
り入れることができます。どんな内
装でも対応できますので、ぜひご相
談くださいな。そう話したのは「ハ
ウスランド社のスタッフ」。

確かに、「風のくら」には和風か
らブラヴな風、ヨーロッパアン
ティーク風など、様々な雰囲気空
間があり、それぞれに造作家具も
設けられている。設計からインテ
リナーコーディネーターまですべて女性
スタッフが行っているのも、暮らし
やすく使いやすさに徹したアパ
イスをもらえそれが頼もしい。しかも、
「ハウスランド社」の土間スタイルの
家の価格は30〜35坪の延床面積で
1800万円台から2300万円
台。現代の古民家風の家は、もう
夢ではないのだ。

えられる。

オープンに人と人をつなぐ土間スタイルの暮らし

玄関だけでなくキッチンやダイニング、リビングまでがすべて土間スタイルの暮らしは、家の内と外とをゆるやかにでき、人と人との距離を近くしてくれる。

たとえば、親しいご近所さんが訪ねてみたとき「靴を脱いで上がるのも面倒だから」と、玄関先で立ち話になることが多いでも、土間空間なら靴のままキッチンやダイニングへ。カフ感覚でお茶をしながらゆつくりと話ができる。ホーバーティの楽しみがこぼれて広がります。

土と温気がある床も、タイルなすけ気味もなし。窓をベランダにして下や壁に断熱材を入れたり、土間と相性のいい薪ストーブを置いたりと寒さ対策のアイデアも現代なら万全。夏は涼しく冬は温かな土間スタイルの暮らしが叶

